

右肩痛と中國鍼灸院

ここ数年にわたって、原因の良くわからない右肩痛に悩まされてきました。

整形外科に行って、レントゲンをとってもらっても、湿布と痛み止めの服用薬を処方してもらって診察と治療は終わりでした。薬を服用すると、痛みが和らぐような気もしたのですが、結局は対症療法に終始することがほとんど。時間がたつとともに、また右肩痛が再発するという悪循環の繰り返しでした。

中國鍼灸院に通い始めた2015年春には、右肩痛がかなりひどくなり、車もほとんど左腕だけで運転しなければならないような状態でした。

「もう、右肩痛は治らないだろう」

そんなあきらめの気持ちを持ちながら、中國鍼灸院に通い始めたのを覚えています。

史先生や奥様は、そんな私の気持ちを察してか、あたたかく対応してくれました。

「半年はかかるよ」

と言われ、少し戸惑いました。

西洋医学の対症療法に不信感を抱いていながらも、中医という東洋医学を知らない私は、どうしようかと半信半疑でした。実際、最初の数回では効果を自覚できず、通院を止めようと思ったこともありました。

それでも、何とか一週間に2回のペースで通い続けてみたところ、徐々に右肩の状態が良くなっていくのを感じ始めました。

それどころか、右肩だけではなく、胃腸などの消化器系や不眠症なども症状が改善していくのを実感できました。

おかげさまで、今では車の運転はもちろん、夜も早く眠りにつくことができるようになりました。

まだ、体調は万全ではありませんが、やっと普通の暮らしを取り戻しつつあります。

史先生、奥様、本当にありがとうございました。

2016年3月30日 H&M